

平成28年度第2回南海医療センター地域協議会 議事概要

【日時】平成29年3月29日（水） 14時～15時

【場所】南海医療センター 管理棟3階 大会議室

- 【議題】
1. 平成28年度病院運営状況報告について
  2. 新病院建設の進捗状況報告について
  3. 平成29年度病院運営について
  4. 南海医療センターへのご要望に係る審議について

【出席者】

（外部委員）

行政代表者	大分県南部保健所長 前田泰久
行政代表者	佐伯市福祉保健部健康増進課長 松下裕安
医師会代表者	一般社団法人佐伯市医師会事務長 荻 嘉子
関係医療機関代表者	伊藤循環器内科クリニック院長 伊藤健一郎
病院利用者代表	山中琢磨

計5名 敬称略

（南海医療センター）

院長	亀川 隆久
副院長	森本 章生
医局長	吉住 文孝
看護部長	田中 由美子
事務部長	麻生 浩美
地域連携室長	佐藤 雅美
主任医療社会事業専門員	古木 和美

計7名 敬称略

【概要】

- ・新築工事が完成し、災害に強く、職員設備ともに充実し、真の県南拠点病院になることを切望する。早期実現に向けて取り組んで頂きたい。
- ・循環器疾患、とりわけ心臓カテーテル検査が続行できるのかどうかについて心配している。心筋梗塞はいつ発生するかわからず、日中夜間半々くらいの感覚。4月には循環器内科の先生も変わるため、救急隊等外部とも十分な話し合いをもって搬送体制等を整え

ておいて頂かないと時間をロスし、救える患者さんが救えない。

- 医師の確保は行政を巻き込んで強力に押し進めていくべき時期。夜間、佐伯市民の心筋梗塞が診ることができない状況になる。医師の待遇についても再検討の余地がある。
- 循環器疾患は勿論、脳神経外科医や麻酔科医の確保も併せてお願いしたい。
- 医師確保は南海医療センターだけで考えても進んでいかない。医師会の先生方、行政の方々、市民の方々皆に協力を頂きながら取り組んでいく。
- 新病院になっても、第2種感染症医療機関の立場を保持して頂きたい。

-以上-